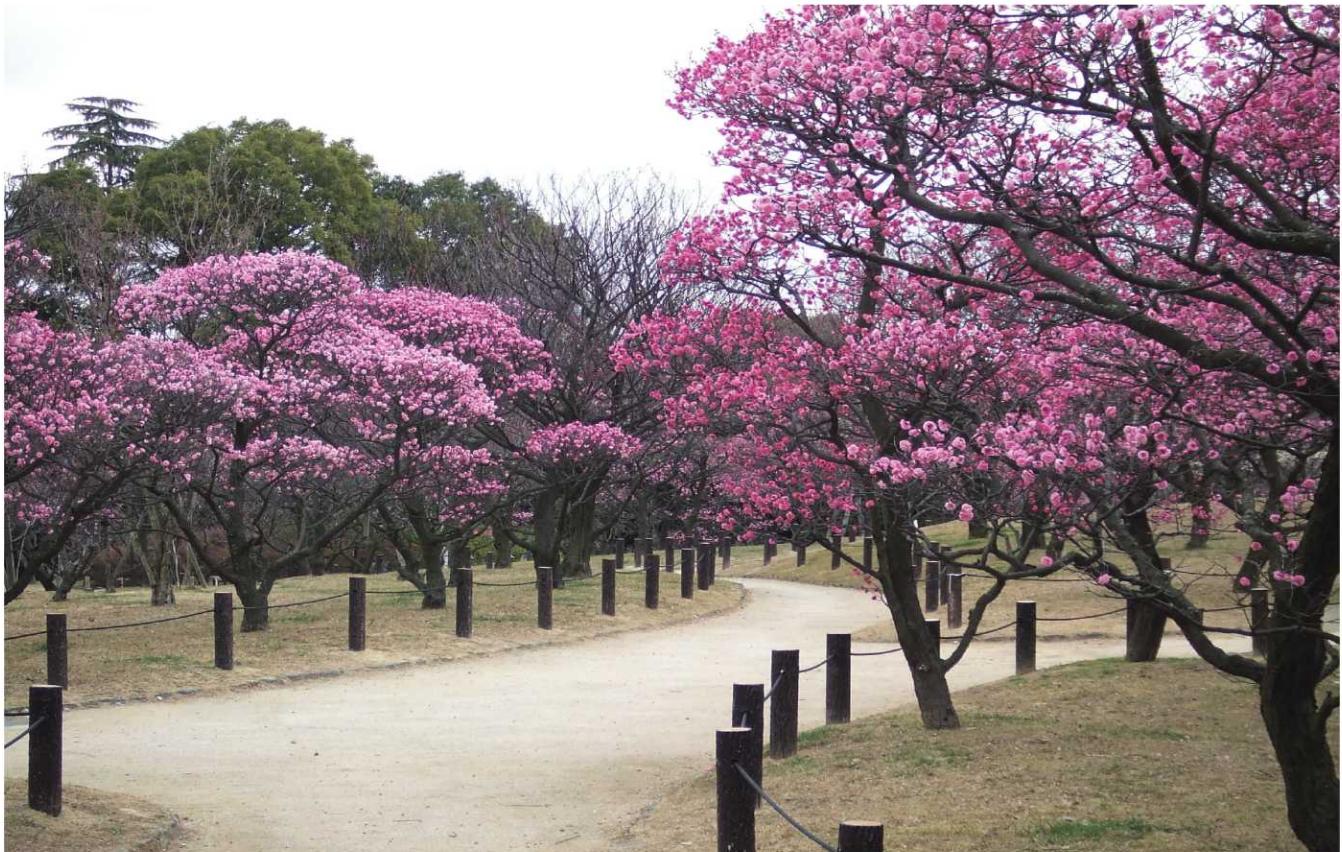


# シルバー さかい



新年号  
2017年(平成29年)1月  
第118号

(公社)堺市シルバー人材センター  
〒593-8325 堺市西区鳳南町4丁444-1  
(鳳保健文化センター3階)  
TEL 072(260)0468  
FAX 072(274)8801  
<http://sakai-sjc.or.jp>



## こうせん 荒山公園（南区宮山台）梅林

荒山公園は、多治速比売神社の敷地の一部を取得して造られました。この公園には、総面積27,000平方メートルの梅林があり、現在50品種、約1,400本の梅の木があり、毎年2月中旬から3月上旬に見ごろを迎えます。

お問い合わせ 泉ヶ丘公園事務所 072-291-1800  
堺市公園協会 072-245-0070



**謹賀新年**  
皆様の御健康とご多幸を  
お祈り致します



役員一同  
事務局職員一同

# 新年のごあいさつ



長 隆  
事 野  
理 戎

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様におかれましては、ご家族共ども健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は熊本・鳥取における地震や、大型台風の到来など自然災害が猛威をふるい人・物とともに甚大な被害を受けた年であります。被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、早急な復旧を願うばかりであります。

さて、わが国では、高齢化率が26.7%となり、このまま進めば、2020年には2・5人に1人が65歳以上、4人に1人が75歳以上になると推計されています。国においては、年齢にかかわりなく働く社会の実現に向けて、多様な形態による

雇用・就業機会を確保するため、シルバーカー事業における地域密着の就業形態を構築するよう各都道府県に働きかけております。また当センターにおいても、引き続き「第3次シルバーフィールドプラン(中・長期目標)」の実現に向け、会員の拡大、就業率や契約金額の向上に具体的な取り組を始めております。

さらに、市と連携のもと、平成29年4月から介護保険制度改革に伴う「新総合事業」を実施するとともに、地域の課題である「休耕地活用事業」、「子育て支援事業」、「空き家対策事業」など皆様が有する知識、技能、経験などを駆使し、就業に結び付けるよう挑戦してまいります。

どうか皆様におかれましても、センターの最重要課題であります《会員一人一就業開拓、会員一人一入会拡大》に取り組むとともに、顧客満足度の高い仕事を通して発注者からの信頼を得るようにご努力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、平成29年が皆様にとりまして多く年でありますよう祈念致しまして年頭のご挨拶とさせていただきいたします。



機関紙『シルバーさかい』は新年号（第118号）からリニューアルしました。  
編集委員会は、当センターの「自主・自立」「共働・共助」の理念に基づき、会員のみで編集・校正・紙面制作・印刷発注までを行う新システムを取り入れ、外部委託を解消して印刷経費を節減したほか、紙面改革により文字の拡大や全ページオールカラーの12ページ体制を実現し、読みやすく華やいだ紙面にしました。

皆様のご意見をいただければ幸いです。  
今後ともご愛読をよろしくお願ひします。

追伸

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、堺市政の推進に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおり、我が国では、少子高齢化が進展し、本市においても、4人に1人が65歳以上の高齢者となっております。このようなか、高齢者の皆様が、長年培つて來られた豊富な知識や経験を活かし、住み慣れた地域社会で活躍されることは、皆様の健康や生きがいづくりだけではなく、まちの活力を維持し、発展させることにも寄与しております。

また、働く意欲のある高齢者の方々が増加しており、シルバー人材センターの社会的な役割は今後ますます高まるものと思わ

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新春をお健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、堺市政の推進に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。



堺市長  
竹山修身

新年のごあいさつ



れます。

貴センターにおかれましては、中・長期目標を定め、着実に契約件数・金額を増加させ、多くの高齢者に就業の機会を提供いただき、高齢者の生きがいや地域社会の活性化に大きく貢献してこられました。皆様の熱意とご努力に対しまして心から敬意を表します。

堺市では、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう、地域全体で支え合う福祉の仕組みづくりを進めております。皆様のお力で、高齢者の生きがいや喜びを生み出し、日常生活を元気で暮らせる健康寿命を延ばしていただきたいと願っています。

どうか、皆様方におかれましては、引き続き、事業の拡充・拡大と併せて、新規事業の推進にも努めていただき、本年も本市の高齢者施策の推進に、力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆様方にとりまして幸多き素晴らしい一年となりますとともに、堺市シルバー人材センターの更なるご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

### 事務局からのお知らせ

#### 配分金基準額の改定について

平成29年度から配分金最低基準額を「860円」から「890円」に改定します。それに伴い「890円」を上回る一部職種についても基準額を改定します。詳しくは、シルバー人材センター事務局までお問い合わせください。

#### 確定申告について

会員が就業してセンターから支払われる配分金は、所得税法上「雑所得」として取り扱われます。また、派遣就業されている会員に大阪府シルバー人材センター協議会から支払われる賃金は、所得税法上「給与所得」として取り扱われます。平成28年1月から12月の間の年金収入、配分金収入および賃金の金額により、確定申告の必要があります。なお、確定申告が不要な場合でも、市・府民税の申告が必要な場合があります。なお、詳しくは、堺税務署か各区役所にある市税事務所にお問い合わせください。

年間の配分金収入が65万円を超える会員には、毎年1月末にセンターから配分金支払調書を送付します。また、派遣就業会員には、毎年12月末までに大阪府シルバー人材センター協議会から源泉徴収票が送付されます。派遣就業会員は配分金収入の金額にかかわらず、所得税等の申告に配分金支払調書が必要となる場合がありますので、必要な場合はセンターに請求をお願いします。

# 委員会だより

## 総務委員会

センターの普及啓発と会員増員

堺市シルバー人材センターのいろいろな諸行事への参加において昨年は、一部台風の最中にもかかわらず多数の方に参加いただきありがとうございました。総務委員会は、平成28年度事業計画として

- 会員の増員
- 会員の親睦交流活動
- シルバー事業の普及啓発活動
- 会員の健康管理の促進
- 女性部会の活性化

を掲げています。

当センターの会員数は、単体のセンターとしては全国第1位ですが、ここ数年は高齢化などにより減少傾向にあります。

その対策として、「各区民まつり(フェア)」「堺ツーデーマーチ」「主要駅前での普及啓発活動」「町おこし探検隊」「会員の友人などを交えた親睦旅行」などによる会員交流の促進と、地域班、職域班、女性部会において交流を深めることにより、わずかですが会員を増やすことができました。

## 事業委員会

今年度は事業計画をはじめ、会員の就業機会の拡大・確保、女性会員の増強、会員意識の高揚に取り組み、会員の皆さまが1人でも多く就業できるよう努力致します。

## 活動報告

学校園施設安全管理員と地域委員の研修を行いました。  
○学校園施設安全管理員研修会  
会員資質の向上を期待して実施しました。

対象者 平成27年8月以降に就業している会員

実施日 平成28年8月18日

場所 本部

内 容
④個人情報保護研修
③学校園施設安全管理業務研修
①接遇研修 ②安全研修

## ○地域委員研修会

平成28年度は、地域委員の役割の理解に重点を置いて実施しました。

対象者	平成27年6月以降に地域委員に就任した会員
実施日 平成28年10月6日	場所 サンスクエア堺

- 地域委員の役割について
- 地域委員組織設置要項
- 地域班活動における経費
- 第3次フィールドプラン  
(中・長期目標)
- 就業開拓  
(副ブロック長の役割)
- ②個人情報保護研修
- ③入会研修時の「理解度チェック表」に基づく指導

今回実施した「理解度チェック」は、地域委員の皆さんにとって良い勉強になったと思います。今後は、これを職域班の研修にも活用し、さらに内容を充実させていく予定です。

## 安全・適正就業委員会

### 安全は全てに優先する

今年度は前年同期と比べて傷害事故の件数が多くなっています。4月から10月末までの7ヶ月間で、昨年度1年間の件数とほぼ同数になりました。

当センターでは、平成27年11月10日に福泉分室において、植木剪定班のリーダーを対象とした安全講習を実施しましたが依然として、植木剪定班で脚立や梯子からの転落事故が多く発生しています。

当委員会では、就業者に対し、転落事故は死亡につながる可能性が高いことを自覚してもらい、ヘルメットの着用はもちろんのこと、安全ベルトの使用や足元の確認、就業する上で重要な事項である「安全就業基準」をよく理解し遵守すること、そして健康管理にも気をつけることを常に呼びかけています。また、剪定作業以外でも、段差でのつまづきや転倒が多く、寒い時期はさらに増える傾向があります。体を軽く動かしてから仕事に取り掛かるようにしましょう。

行動する際は加齢を自覚しましょう

### 【ブロック別 傷害事故・損害賠償事故の発生件数】

#### (1) 傷害事故発生件数(平成28年4月～10月31日)

	堺	中	東	西	南	北	美原	合計
就業中	4	4	4	4	5	4	2	27
途上	0	0	1	0	1	2	0	4
計	4	4	5	4	6	6	2	31

内、脚立からの転落事故件数6件(全件骨折)

#### 【参考】傷害事故発生件数(平成27年4月～平成28年3月)

	堺	中	東	西	南	北	美原	合計
就業中	7	2	4	5	3	4	4	29
途上	3	2	0	0	0	2	2	9
計	10	4	4	5	3	6	6	38

#### (2) 損害賠償事故発生件数(平成28年4月～10月31日)

	堺	中	東	西	南	北	美原	合計
男性	2	1	1	1	2	3	0	10
女性	0	0	0	1	0	0	0	1
計	2	1	1	2	2	3	0	11

#### 【参考】損害賠償事故発生件数(平成27年4月～平成28年3月)

	堺	中	東	西	南	北	美原	合計
男性	4	1	0	6	3	3	0	17
女性	0	0	0	0	0	0	1	1
計	4	1	0	6	3	3	1	18

# 普及啓発活動



10月15日(土)シルバーの日に  
各ブロックで普及啓発と清掃活  
動を実施しました。



# 遊休農地の活用について

(7) 平成29年1月

## シルバーさかい

美原ブロック 岡田 数一 業」の実施によるものです。この内容は

主に次の通りです。

平成26年6月に堺市農政部農水産課から「遊休農地を活用した新たな取り組み」が出されました。これに従って美原ブロックに於いても平成28年2月から3年契約で2区画の遊休農地を借用して畑を耕すことになりました。

これはどういうことかと言うと、最近よく目に見るいわゆる休耕田の利用ということです。シルバー人材センターの仕事をの中で休耕田の草刈り業務が増えてきています。

地権者が高齢となり、畑仕事ができなくなつたのでそのままにしておくと草や雑木が密集して、虫がわき、埃が飛び散り、産業廃棄物を捨てられ、近所から苦情が出るためシルバーに草刈りを依頼するケースが多くなりました。このような状態で休耕田を放置しておくのは環境衛生上も良くありません。このことから他の人が活用すれば美観も良く、有効利用につながると考えられます。

私たちが携わっていることは遊休農地に対する堺市の活用事業の内の一つで、堺ファーマー支援事業「新規就農者支援事

中のメンバーは12人です。したがって何グループでも申し込みができます。

このような企画に興味のある方は、シルバー人材センター本部にご相談ください。

① 地権者・遊休農地(複数)を堺市が集約し、シルバー人材センターを窓口にして会員のグループに貸し出す

② 新規就農者(JA大阪南の講習受講経験者)が申し込み、農水産課の休耕農地・新規農地利用者面接を受ける(シルバー人材センター担当者も参加)

③ 契約関係は、地権者と会員グループの代表者で取り交わします

④ 確認事項として賃借料は無償、水利費は3000~5000円、溝掃除などは会員グループ負担、契約期間は3年間

⑤ 機材(耕運機、トラクター)は借用可能

⑥ 出来た作物は区民祭りや朝市などで販売もできます

## 活用例



# 前理事に聞くその②

## 雑感

南プロック 藤川 弘道

堺市シルバー人材センターは、平成26年に介護、子育て関連事業の拡大・参画を重点項目とした「第3次シルバーフィールドプラン（中・長期目標）」を立案し、その達成のため全力投球で努力しています。できるだけ早くプランを実現させ、当センターが市民と会員の皆さまのためより一層機能することを願っています。

さて、当センターは、会員数をはじめ業績も素晴らしい輝いているようですが、はたして会員の皆さまの魅力ある集団になっているでしょうか、そうなつていれば会員も自然と集まり、希望に満ち溢れた、活気ある集団になっているはずなのです。

私のおぼろげな記憶では、当センター創設時の頃は、会員は進んで地域社会に貢献する奉仕の精神に満ち溢れていたように思います。

ところが近年では、時代の流れで、高齢者の労働力の必要性や生活のためなど

の理由で就業を最重要視し、当センターが計画する楽しい諸行事への参加意識が、やや消極的となり、あまり興味を示さない傾向になっているように感じられます。

私は、当センターが、できるだけ多くの会員を就業させることができ、会員の心にゆとりが持てるよう、就業開拓に今以上の力を入れていただきたいと思っています。そして、各委員も会員が進んで参加したくなるような、魅力的で有意義な諸行事を計画していただきたいと思っています。会員の皆さまが諸行事に積極的に参加することにより、会員同士より一層の親交を深め、多くの友人を作りなっています。会員の皆さまが諸行事に積極的に参加することにより、会員同士よりもその輪を広げていって欲しいと思います。それは、堺市シルバー人材センターの更なる発展にもつながるものと確信しています。



## 会員増と就業先の開拓を

北プロック 池田 宏

先日、新聞に池田市の小学校で襲撃事件が起き15年経過したという記事が載っていました。この事件を機に堺市は、小・中学校の「スクールキーパー」の名称を「学校園施設安全管理員」に改め、業務内容をより強化しました。私も管理員として就業の機会をいただきました。その折に発足した地域委員も拼命し、その後プロック長を6年間、理事を6年間を経て、昨年の6月の総会で退任しました。いろんな職種に関わりましたが、会員の方々の支援と協力で大きな問題が起ることもなく終えることができ、安堵しています。

思い出深い事柄としては、地域委員をした当初、大阪府の某所管の協力で、家に閉じこもった高齢者を外出させることに携わったことです。その経験を活かして「町おこし探検隊」と称した、市内の名勝などを巡る集いを計画、下見をし、参加を募り実施したことです。



当初は20～30人程度しか参加者がいなかつたものが、昨年の3月の集いには150人余りの参加者が集まり盛会でした。

これからもこの催しが続くことを期待し、私自身も歩ける間は参加したいと思いま

最後に、一般企業では、65歳定年が制度化されつつあり、シルバーへの入会年齢も一段と高齢化しています。公益的なシルバーの制度上、年齢制限は考えられないと思いますが、入会すれば年齢的な制限なく平等に就業が提供されることを期待します。事務局もこの点を苦慮されていると思いますが、会員増のために新規の就業先の開拓と、シルバーの会員としての期待感を満足させる新たな何かを創出されることを切に願う次第です。

## 思い出と堺市シルバー 人材センターへの期待

北ブロック 小野 弘子

堺市シルバー人材センターの理事に任命されて8年間、皆さまのご協力のおかげで無事に卒業させていただきありがとうございました。

当初は何をするのか訳が分からず不安でいっぱいでした。その頃の私の仕事は3カ月に1回、3日間、10人で封入作業をすることでした。3カ月に1回会う友達とは仲良く楽しく仕事をし、食事に行ったりして今でもお付き合いしています。これもシルバーのおかげと思っていますが、その10人以外の女性会員に会う機会もありませんでした。

でも理事になり、事務局の方々、各ブロック長、地域委員、各職域のリーダー世話人の大変な協力、努力があることが分かりました。就任当時に理事長から「シルバーと女性会員とのパイプ役になり女性会員の就業と交流が図れるよう頑張ってほしい」と言わされて、一瞬、そ

んな事が実現できたら嬉しい！！・・・なんて甘い考えで引き受け8年たちました。

全会員数の3割近くが女性会員であるにもかかわらず仕事の内容に偏りがあるのが実態でした。そこで、一昨年に念願

の女性部会を立ちあげることができました。手元作業チームを結成して、剪定作業に参加できるようになり、最初は足手

まといになるのではと心配していましたが、今では、男性の会員にも喜んでもらえるようになりました。また、交流活動の一つとして、1カ月に1回センター本部会議室でフラダンスの講習を行っています。講師に来ていただいて現在10人以上の女性会員が参加しています。そのうちどこかで発表できるのを目指にリズム

に合わせて楽しんでいます。このように、交流もできて、仕事もできて、その上、孫たちにも「ばーばー頑張ってるね！」って喜んでもらえるおばあちゃんになれたらと・・・楽しみにしています。

最後に女性会員の就業の拡大と会員の交流活動の発展を期待しています。

## 『女性部会・手元作業班』

美原ブロック 松本 昭子



女性部会の手元作業班がスタートして早くも1年余りが過ぎました。今では各ブロックの班長さんも決まり、体制も整つきましたが、まだ課題はたくさんあります。

女性会員は家事、清掃、軽作業などの仕事に限定されていましたが剪定の手元作業で新しい発見がありました。

緑の中で何も言わない木々や雑草を相手に仕事をしていると、時のたつのも忘れて“もうこんな時間”と驚くほど

庭が何時間かの間に出来上がるのです。茂っていた樹木や垣根が形よく整つて美しく仕上げられ、作業前とは別の

庭が何時間かの間に出来上がるのです。変わっていく庭を見て発注者さんも大変喜んでくれます。そんな光景を見ていてこの仕事に出会えて本当にやりがいを感じました。

大切なのは安全第一。安全をしっかりと守りながら植木剪定班の人にも喜んでいただき、女性会員の就業拡大につなげていくように頑張っていきたいと思います。

## “町おこし探検隊”からのお知らせ

前回の町おこし探検隊には多くの皆さんのが参加をいただきました。大仙公園内の「堺市博物館」、「日本庭園」などを巡り、秋を満喫していました。次回は、陽春の3月を予定しています。リニューアルされた「天王寺公園」界隈の散策を計画しています。

詳細につきましては、各ブロック長を通じて皆さまにお知らせ致します。多くの会員の皆さまの参加をお待ちしています。

早いのです。

この手元作業“写真”とは発注者さん

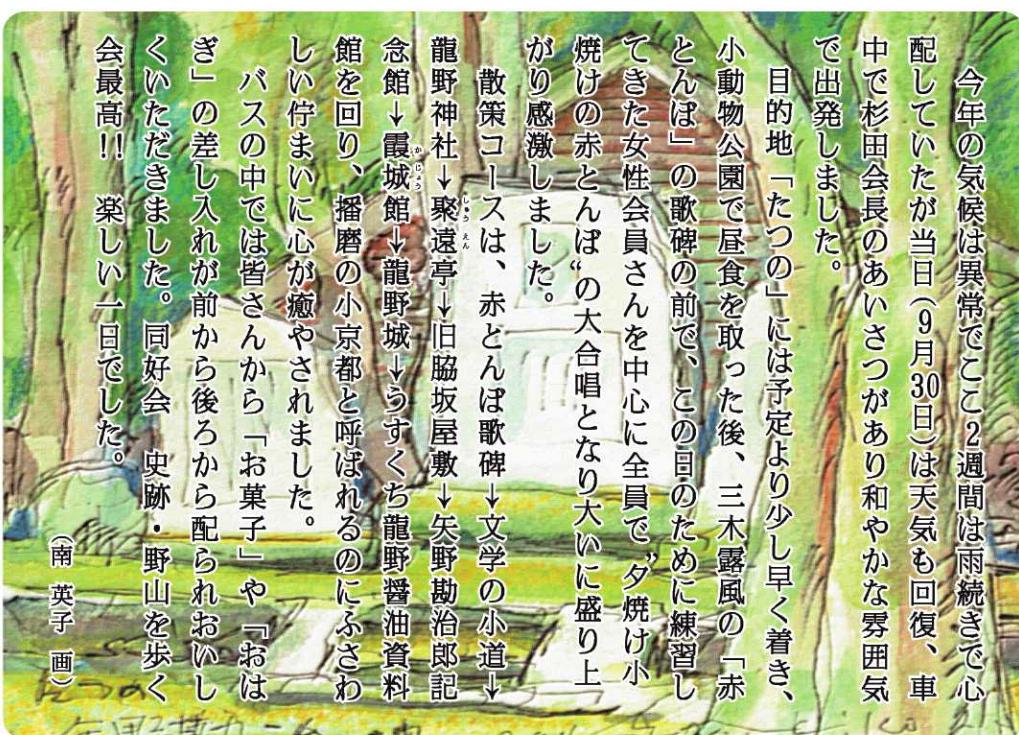
宅の庭木を植木剪定班の人が剪定した時に出る枝などを片付け、90㍑の袋に詰めたり、庭の除草などをする作業です。

茂っていた樹木や垣根が形よく整つて美しく仕上げられ、作業前とは別の

## 「第32回 童謡の里“龍野”を歩く」 (バスツアー)

## 同好会 史蹟・野山と歩く会

東ブロック 田杵 日出夫

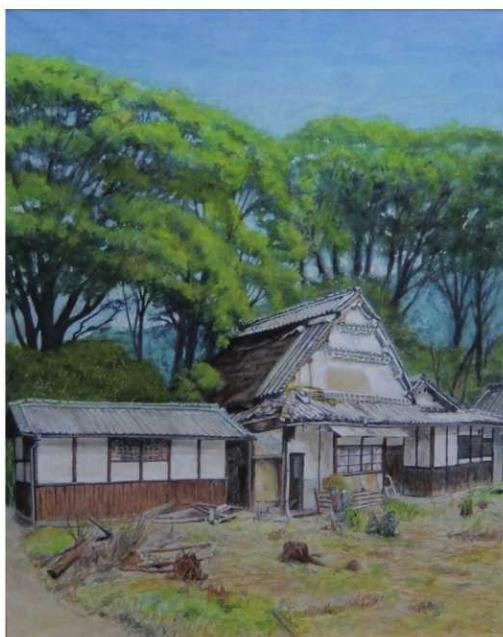


散策コースは、赤とんぼ歌碑→文学の小道→龍野神社→聚遠亭→旧脇坂屋敷→矢野勘治郎記念館→霞城館→龍野城→うすくち龍野醤油資料館を回り、播磨の小京都と呼ばれるのにふさわしい佇まいに心が癒やされました。

バスの中では皆さんから「お菓子」や「おはぎ」の差し入れが前から後ろから配られおいしくいただきました。同好会 史跡・野山を歩く会最高!! 楽しい一日でした。

南英子 画

## 私の作品



「和田邸」

2014年に解体された和田邸（美木多上）は大庄屋の名残を見せる江戸時代前期の建物で、切妻の白壁には楠一族の印である「菊水」の家紋がはめ込まれ、朽ちても凛とした姿で一帯を支配しているようでした。地域の歴史遺産に対するオマージュとして描きました。

南プロック 高岡 正和

# チユマール



チユマよ、チユマ、おいでおいしいお魚あげるぞウ、チユマよ。

あんた猫を呼ぶのにけつたいな云い方をするなあ。うちの猫の名前はタマちゃんって云うてるやん。猫のキヨトンとした顔と飼い主の珍妙な顔、このチユマと云うのは我家も親類も昔から云い続ける猫呼び語。とにかく猫を見ればミーコもタマもトラもない、猫は全てチユマで呼ぶ。知人らに猫にチユマって云わない？と聞くと「そんなん初耳や、聞いたことないわ！」とにべも無い。こちらは子供の頃から云い慣れているから何とも思わないが何故この

様な呼び方をするのだろうかと兼ねてから疑問には感じていた。それが最近になって疑問の霧がサーッっと晴れ渡るニュースを聞いた。

過日、新聞やテレビ番組等でタレントの猫ひろしさんがカンボジアに国籍を移しオリンピックに出場するとの記事、カンボジア語では猫をチユマールと云うそうだ。向こうではチユマールひろしさん。

チユマールがチユマでとなつて呼ばれたのだろうが我々は猫をただネコネコと呼んでいただけの事。成る程チユマの意味は分かった。

かくして長年の疑問は自からウロコ落ちで無事解決の至りとなる。しかしこれで事が解決した訳ではない、遙か昔から代々受け継ぐ猫呼び語のチユマ。そんな大昔からカンボジア人と懇意にしていた訳ではあるまい。何時、何処から、どう始まつたのかこれを解明するには相当時代を逆登らなければなるまい、やれやれまた新たな疑問が頭をもたげてきた。

（原文のまま



北プロック 相埜 賢作

## 短歌

○ 地球上 古墳かずかず

浜寺の しづかな草原 四ツ池遺跡

西プロック 上田 雅子

## 俳句

○ 赤青黄 秋を色どる 菊花展

堺プロック 濱田 映美

## 一川柳

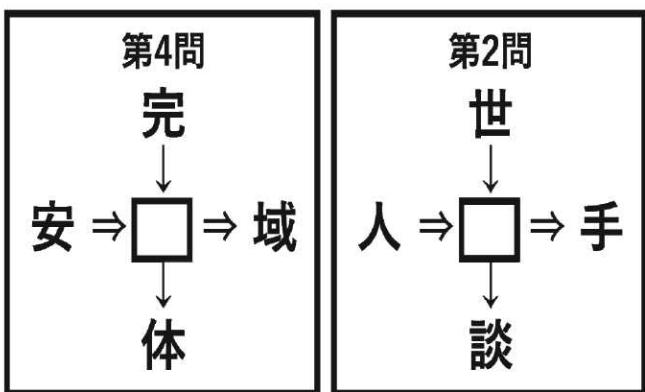
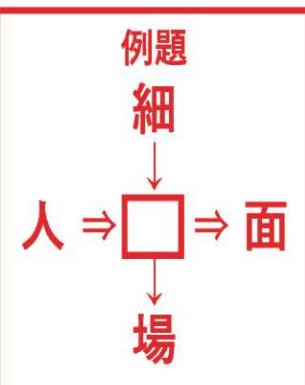
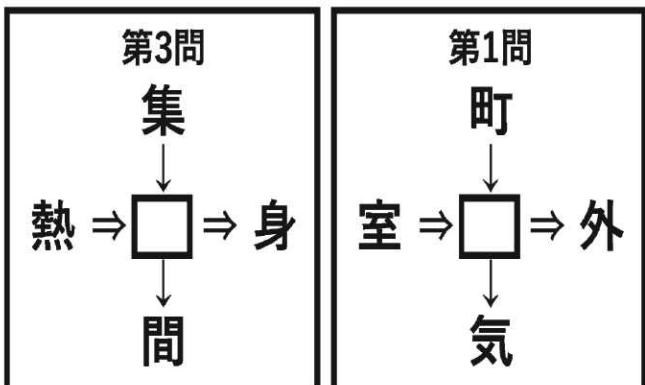
○ それでなく 財布ふくらむ 診察券

堺プロック 西田 紀美代

頭  
の  
体  
操

【問題】

上下左右に2字熟語が4組完成するように、□に入る漢字を答えてください。ただし熟語の読み方は、音読みでも訓読みでもいいものとします。



例題回答	工
細	工 さいく
人	工 じんこう
場	工 こうじょう
面	工 くめん

締め切りは2月10日(金)。

はがきに解答、会員番号、氏名、

住所、電話番号を明記の上、「シ

ルバーさかい」編集担当まで。

正解者多数の場合、抽選で10名に記念品をお送りします。

前号の正解

- ① 工
- ② 旅
- ③ 色
- ④ 現

応募総数100通、正解者88通、  
抽選の結果、当選者10名に記念品  
をお送りしました。

原稿募集

書、写真、絵画、短歌、俳句、  
川柳、私の健康法、就業先での出来事、  
体験談、感想文など(400字程度)  
お寄せください。  
締め切りは2月10日(金)。「シル  
バーさかい」編集担当まで。  
なお原稿の返却は致しませんので  
ご了承願います。

編  
集  
後  
記

穏やかな初春をご家族でお迎えのこととお慶び申し上げます。

初春と聞くとどこか爽やかさと希望を感じさせられます。山の向うの空の下に幸せがあるといわれ、今年はそこに行けそうな気がします。しかし近くを見るとそこにも幸せがあるかもしれません。

青空を背景にしてベランダに咲いた梅の花と緑の葉と蕾をじっと見ていると素晴らしい自然の営みが見えてきます。木の縁台に座つて玄米茶を飲みながら自然の豊かさを見て、「わび・さび」の心を知るのも幸せの始まりでしょう。

人々の交わりの中に質素と静けさを尊ぶ茶の湯の道に金の茶室を作れるよりもこの交わりにこそ幸せの本質があるようになります。華やかなファッショングも素晴らしいが空の鳥、野のユリの装いにもまた偉大なものを見ます。

日本の美意識が世界で注目されて、あらためて質素、静けさの中にも力強さを感じるそんな生活をしていきたいと思います。